



むかい

学校教育目標

- ・かしこく ・やさしく
- ・たくましく ・なかよく

「目的意識と相手意識」

校長 川添 倫義

新型コロナウイルス感染の再拡大により、本校でも多くの児童が感染や感染予防のために登校できない状況となりました。先日、配付いたしましたお手紙に基づいて教育活動を行ってまいります。改めて、ご覧いただいた内容についてのご理解とご協力をよろしく申し上げます。

さて、先月号に『自立』を『行為』として表せる人としての成長をと思います。」と書かせていただきましたが、今月のお話朝会で、「相手の態度は、自分の態度が決める。」ということを見事に伝えました。宮澤章二氏の言葉「あたたかい心が あたたかい行為になり やさしい思いが やさしい行為になるとき 〈心〉も〈思い〉も 初めて美しく生きる」 そのためには、目的意識+相手意識が大切です。

お話朝会の後半で、5年生の女子が公園に落ちていたゴミを自ら清掃してくれたことと、あいさつについて話をしました。公共の場でのゴミの清掃については、先日の5年生と3年生の男子に続いての嬉しい知らせです。きっと私の知らないところで、もっと多くの児童が「たくさんの人を大切にする」行動をしてくれているのだと感じています。

さいたま市は、あいさつについて、「おはようございます・ありがとうございます・はい・ごめんなさい」を「心を潤す4つの言葉」として、活用を推進しています。お話朝会では、「あいさつをするときは、相手がするかしないかよりも、出会ったらあいさつを交わすことの大切さを考え、こちらからあいさつをすることが大事です。」と伝えました。「おはよう←→元気?」「ありがとうございます←→どういたしまして」など、あいさつは、会話の遣り取りの一部でもあるといえます。「『ありがとうとごめんなさい』は自分がいちばん先に言いなさい。」は、私の好きな言葉の一つです。誰とでも良い関係が作れるといいなと思っています。

